

ふりかけ「豆菜かな」 「岐阜 緑のイケ麺」

2商品

テーマソングで活性化



地元枝豆などを使った商品のテーマソングのCDを持つ柳生伸也さん(中央)＝岐阜市で

岐阜市商店街振興組合連合会が地元産の枝豆やホウレンソウを使って商品開発したふりかけ「豆菜かな」と乾めん「岐阜 緑のイケ麺」のテーマソングができた。商品地元活性化につなげようと地元ラジオ局などが協力。関係者は「岐阜の名物が日本の星になるように」との願いを込めている。

(久下悠一郎)

地元枝豆など使用

一商品は市商連の創立六十周年記念事業「市商店街うまいもんプロジェクト」の一環で、今夏から市内五十調のメロディーで叫ぶ。

柳生さんら制作

CDも販売予定

数店舗で販売。歌作りは「FMわっち」の愛称で親しまれるシティエフエムぎふのスタッフが提案し、多治見市出身のミュージシャン柳生伸也さんが制作を買って出た。「豆菜かなのうた」は同局の番組に出演するなどで販売予定。

白石愛子さん、岩田明子さんが「マメナとカナ」名義で参加。ポップな曲調で「まめのちから、いっぱい使って元気になる」と歌う。「緑のイケ麺」のテーマは柳生さんらが扮するユニット「えたまめんず」が、栄養価の高い枝豆の魅力を伝えるユニット

岐阜市商連開発のふりかけ

「豆菜かな」テーマ曲披露



「豆菜かな」などをPRするテーマソングの発表会＝岐阜市橋本町、駅西広場デッキスクエア43

○：岐阜市商店街振興組合連合会が開発したふりかけ「豆菜かな」とうどん「岐阜・緑のイケ麺(めん)」のテーマソングが完成し、同市橋本町の駅西広場デッキスクエア43で披露された。市特産の枝豆やホウレンソウを使った商品で、6月から販売中。

柳生伸也さんは、CDの発表会に出演し、CDを販売促進に活用し、CDも売り出す。